

# ひょうごエコロコプロジェクト、始動！

兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課

## ひょうごエコロコプロジェクトって？

「寒くなると何で木は葉っぱがなくなるの？」  
「冬の間セミはどうしてしまつの？」  
「子どもたれどいへ、身近な自然は、びっくりやハテナ？の宝庫です。

身近な自然と遊びを通じて興味を持つて関わる」として、子どもは物をよく見て、感じ、時には考えたり、調べたり。そこには、お友達とお話したり、家族に質問してみたりと、子どもなりに、たくさんの挑戦を始めます。

また、小さなアリを踏みつけたりアリが動かなくなったら体験、米粒より小さな卵が1年足らずで強い力でトムシになり、卵を残して生涯を終えていく様子を観じ生命の不思議さ、力強さ、そして死に触れ、「このり」の存在を感じるかもしません。

そんな子どもの頃に自然の中でたくさん遊んだ体验は、子どもに大きな育ちをもたらすとともに、年齢を重ねるにつれ、幼い日々、ドキドキしながら小さな冒険を重ねた場所を、自分で育んでくれた大切な「ふるさと」と認識し、大切にする意識につながる」としが期

待されます。

しかし、ゲームやスマートなどの普及により、子どもは家の外よりも中で遊び時間が多くなってきました。「バッタを見たことがない」「手が汚れるので土や砂を触れない」など、子どもが身近な自然と関わり、様々な経験を積む機会が年々減少しています。親世代も自然の中で遊びだ経験が少ない場合が多く、「遊具を使わないうのよつなか、」と悩んでる場合もあり、家庭だけでは解決が難しいのが現状です。

子どもたちの、自然環境に関する体験（環境体験）の機会を飛躍的に増やすために、行政だけでなく、博物館、大学、幼稚園・保育所等が連携して、子どもたちに様々

[ひょうごエコロコプロジェクト実行委員会] 令和2年3月現在

顧問	中瀬 純 名須川 知子 福岡 誠行	兵庫県立人と自然の博物館館長 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科教授 隠岐短期大学名誉教授、兵庫県自然保護協会理事長
検討委員	永井 肇 小館 詩治 八木 剛 大平 和弘 松山 孝博 亀山 秀郎 山中 詩子	湊川短期大学児童教育保育学科准教授 兵庫県立人と自然の博物館 研究員 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員 兵庫県立人と自然の博物館 研究員 兵庫県保育協会副会長、千草こどもの園園長 認定こども園七松幼稚園園長 こどもなーと山田保育園

な体験の機会を届けるのが、2019年4月に始まった「ひょうごエコロコプロジェクト」（ふるさと兵庫）子ども環境体験推進事業）です。

「エコロコ」は、以下の3つのキーワードの頭文字を組み合せた造語です。

**Ecology**  
環境 × **Local**  
地域 × **Codomo**  
こども  
**エコロコ**  
ふるさと兵庫こども環境体験推進事業

ヒューマンセンス感覚（ヒューマンセンス））とふるさとの意識（ヒューマンローカル）を身につけた子ども「エコロコ」を、行政だけでなく、色々な人達が一緒に育てていって。それが「ひょうごエコロコプロジェクト」です。

今年度ひょうごエコロコプロジェクトで取り組んだこと

ひょうごエコロコプロジェクトは、3つの柱に基づいて事業を展開していくおも。

## （1）兵庫県立人と自然の博物館の研究員等、専門性をもつ指導者による環境体験を提供

### ① じぜんたいけん



今年度はHコロコプロジェクト実行委員によるプログラム集「Hコロココクション」を作成し、県内全園に配布しました。「Hコロココレクション」はHコロコプロジェクトのウェブサイトに掲載しています。その他、じぶんぐりなりきりたいやつ『じぶんぐんじんぐり』を開発。遊びながらじぶんぐりの生態を理解でき、ますます、じぶんぐりが好きになると好評でした。（次頁参照）

### ② 交流・研修事業

幼稚園教諭や保育士等の学びや情報交換のための場「Hコロココクション」を実施。令和元年度は6月に人と自然の博物館で開催し、約90名が集まりました。3園による実践事例発表や自然体験活動の講義のほか、じぶんぐり作り、虫とりなど、野外での体験プログラムも充実させました。

また、「じぜんたいけん」の下見時などを利用して、幼稚園教諭や保育士等に園庭や近隣公園の活用法、その他自然体験プログラムを実際に体験してもらいつつ、機会を併せて提供しています。

### これからのエコロコプロジェクト

本プロジェクトは「子どもをまんなかに」を主題とし、9年間にわたり取り組む恩の長いプロジェクトです。

今年度は初年度と比べるともあって、「じぜんたいけん」や「じぜんえんそく」などのプログラム実施園は60園程度でしたが、来年度以降、一気に規模を拡大し、県内全園1,500園に環境体験プログラムの提供を目指します。



環境保全・創造活動の根本は「人づくり」です。いつもはく研究員とともに子どもの自然体験をサポートする専門ボランティア（Hコロコサポーター）の育成に取り組んでいます。今年度は湊川短期大学や兵庫教育大学の児童教育・保育関係の学生を中心にして、延べ107名が「じぜんたいけん」や「じぜんえんそく」を実施しています。

### ① 体験コントンの開発

### ② じぜんえんそく（詳しくは次頁をご覧ください）

県立公園等での幼稚園・保育所等の遠足で、ひとはく研究員等が虫やじぶんぐりなどを用いた自然体験プログラムを子どもたちに提供します。

今年度は、ひょうご環境体験館、赤穂海浜公園、有馬富士公園、播磨中央公園の4箇所で、虫のプログラムを7園に、じぶんぐりのプログラムを16園に提供しました。

また、ホタルやセミの羽化の観察会など、幼稚園・保育所等では実施が難しいプログラムを、親子で一緒に体験するスペシャル企画としての回実施しました。

### （2）園での継続的な環境体験の実践を支援

子どもたちの環境体験の機会を飛躍的に増やすためには、ひとはく研究員等の専門人材の派遣と並び、子供たちの幼稚園・保育所等での生活の中に、継続的に自然や環境にふれる機会をつくっていくことが大切です。そのため、体験コントン開発や研修事業等を実施しています。

### （3）子どもたちの環境体験を応援する「エコロコ」を形成

ひとはく研究員とともに子どもの自然体験をサポートする専門ボランティア（Hコロコサポーター）の育成に取り組んでいます。今年度は湊川短期大学や兵庫教育大学の児童教育・保育関係の学生を中心にして、延べ107名が「じぜんたいけん」や「じぜんえんそく」を実施しています。

「ひょうごエコプロジェクト  
ウェブサイト  
<https://eco-loco.jp>



# どんぐりえんそく プチ たいけん!! エコロコ

**今年はこんなところでやったよ!!**

**その1 有馬富士公園休養ゾーン(三田市)**

コロコロ転がりたくなっちゃうような、なだらかな丘の芝生広場。有馬富士公園で一番広い芝生広場だそう。

**その2 播磨中央公園(加東市)**

広くて自然いっぱいの公園の中にある、遊びやすい芝生広場。秋には色とりどりの葉っぱや木の実が見つかるよ。

**9:30 準備完了。はやくみんな来ないかなー**

どんぐりには、大きいのや小さいの、まるいのがあるんだね (A君)

**9:40 バスで駐車場に到着**

みてみてー! こんなん拾った!

ああ、でっかいなあー (B君)

**10:00 どんぐりえんそくスタート。元気にごあいさつ**

まずはどんぐりひろい!

どんなどんぐりが転がりやすいかな

**10:10 転がしたどんぐりと競争だ**

ひとはくはかせが、どんぐりに変身

どうりを土に植えたら、木できるかな? (D君)

友達と一緒に転がしたらもっと楽しいかなー (C君)

**10:25 どんぐり遠足名物スーパーどんぐりころころ(全長25m)**

**10:45 ひとはくはかせと、どんぐり大研究**

**10:50 子どもたちもどんぐりになりきり Let's dance**

ぐんぐん どんぐりこなりきり体操だよ!

**最後はみんなでどんぐりポーズ!!**

**実施園の先生方からの感想**

- 広大な広場でのびのび活動できて、子どもたちもとても喜んでいました。
- 身近な自然物と、簡単な道具・玩具で遊んだことで“遊び込む”“さらに工夫する”姿が見られたので、自然に触れる経験が多く学びにつながると感じた。
- みんながこんなに自然物に対して興味をもつてくれるのかと知った。

## どんぐりえんそくのこだわりポイント

どんぐりが転がるだけで大喜びの幼児期。どんぐりえんそくでは最長 25m どんぐりを転がせる「スーパーどんぐりコロコロ」他、様々などんぐり遊びを体験します。

そして、もっともっとどんぐりのことに興味を持ってもらえたから、「ぐんぐんどんぐりこ~なりきりたいそう~」の歌とダンスを開発しました。博物館の研究員が監修したどんぐりの生態を子どもの言葉に翻訳。体いっぱいどんぐりになりきって、どんぐりの成長過程を体験するものです。

そななどんぐりづくしのえんそくプログラムの一番のこだわりポイントは、“子どもが自分でどんぐりをひろう。自分でひろったどんぐりで遊ぶ。”ということ。自分でひろった一つのどんぐりから広がるとっておきの体験を通して、たくさんの事を感じてもらえたからと願っています。

大平和弘・奥井かおり  
(兵庫県立人と自然の博物館 研究員)

**どんぐりなりきりたいそう  
『ぐんぐんどんぐりこ』**

どんぐりの根っこはどこから出るの?  
根っこが出た後はどうなるの?  
どんぐりになりきって、どんぐりにもっと親しめる、なりきりたいそうを作りました!

頭の上にどんぐりを作ります  
みぎ ひだり

どんぐり (ブナ科の果実)  
パンツ (殻斗)  
へそじり  
おっとと  
おっこちた  
みぎ  
ひだり  
おっこちた  
パンツがぬげたら  
おっこちた

つづきは  
**ぐんぐんどんぐりこ**

で検索!

**YouTube**

**ぐんぐんどんぐりこ  
~なりきりたいそう~**

どんぐりこ どんぐりこ パンツがぬげたら おっこちた  
どんぐりこ どんぐりこ コロコロコロげて おちついた  
ねっこをだーして チョロン (チョロン)  
ふたばをひらいて パカン (パカン)  
おとなのはっぽをニヨキニヨキだーすーぞー  
どんぐりこ どんぐりこ  
ぐんぐんぐんぐん ぐんぐんぐんぐん  
おーっきなきになるぞー どんぐりこ

作詞・うた・振付 大平和弘・奥井かおり 作曲 大平和弘  
編曲・演奏 恵後原宏彰・安田英生 監修 小鶴哲治

曲の長さは約1分